

# 年間授業計画(シラバス)

三重県立伊賀白鳳高等学校

教科・科目	工業・ロボット研究	単位数	1	単位	履修学年	2	年
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最新のロボット技術、研究に関する知識を深める。</li> <li>・機械に働く力を理解する。</li> <li>・ロボットを制御するために必要なプログラミング技術について理解する。</li> <li>・工業系大学の進学を見据え、微積分や物理学の基礎を学ぶ。</li> </ul>						
使用教材	【副教材】自作プリント						
評価の観点 ・評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解			
	ロボット研究に関する諸問題について関心をもち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組みとともに、実践的な態度を身につけている。	ロボット研究に関する諸問題の解決を目指して自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身につけている。	ロボット研究の分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を的確に表現する。	ロボット研究の分野に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。			
評価方法	到達目標を踏まえ、「関心・意欲・態度」「思考・判断」は、日々の授業に取り組む姿勢を中心に評価します。「技能・表現」「知識・理解」は、定期テストおよび小テスト・プレゼンテーションを中心に評価します。これらを総合的に判断し評価します。						
学 期	学 習 内 容			学 習 の ね ら い			
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボット概論</li> <li>・力学の基礎</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業界に存在するロボットについて、概要を論じる。その中で、必要な知識は何かを学習する。</li> <li>・物理、数学の基礎について理解を深め、力学の諸問題を学習する。</li> <li>・運動する物体と力の間関係を理解する。</li> </ul>			
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械に働く力と仕事</li> <li>・制御工学概論</li> <li>・プログラミングの基礎</li> <li>・流れ図</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械の構造を理解する。</li> <li>・制御工学の基礎を理解する。</li> <li>・流れ図を用いてコンピュータの処理手順を学び、流れ図で表現した手順を機械制御でよく用いられるC言語を使って記述します。</li> </ul>			
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・C言語の基礎</li> <li>・次年度へ向けて</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCを用いて、C言語の習得をする。</li> <li>・次年度へ向けて課題検討する。</li> </ul>			
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習・復習は必須です。</li> <li>・日々の授業が基本です。</li> <li>・授業と課題で、きちんと理解を図り、定期考査に臨んでください。</li> </ul>						

## 年間授業計画(シラバス)

三重県立伊賀白鳳高等学校

教科・科目	工業・エネルギー研究	単位数	1 単位	履修年次	2 年
目 標	電力事業全般（電気事業の経営、電気事業経営の展開、電気事業発達史、電気事業関係法令、電気事業の経理、電気料金、電力系統、電源設備、原子力発電、電力流通設備、電気事業と燃料、原子燃料サイクル、電気事業と技術開発、電気事業と環境、海外の電気事業）について体系的に理解する。				
使用教材	【副教材】電気事業講座（全15巻） 自作教材 電気事業辞典				
評価の観点 ・評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	
	電力事業全般について興味や関心を持ち、意欲的に学習しようとする。さまざまなエネルギーと地球環境問題を積極的に解決しようとする。身近な事象に対しても探求しようとする。	電気工学に関する基礎的な知識や技術を活用し、具体的な事象を適切に判断し解析しようとする能力を身につけることができたか。電力事業全般について深く考えている。	電気工学に関する基礎的な技術を新たな視点から発展的に捉え、技術の継承と未来に向けた電気事業の展望を具体的に表現できる。	電力事業全般を学び理解していく中で、電力事業者の現代社会における電気事業や技術開発の意義や役割を理解している。	
評価方法	目標を踏まえ、エネルギー研究に対する「関心・意欲・態度」については、日々の授業を中心に評価を行い、「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」は、課題等を中心に評価を行います。具体的には、日々の授業態度、課題やノートなどの提出物の状況などを総合的に判断し評価します。				
学 期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い			
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気事業の経営</li> <li>・ 電気事業経営の展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大きく変化し続けている電気事業が直面しているさまざまな課題から電気事業とはどうあるべきか、電気事業経営の基本理念とその具体的な展開を理解する。</li> <li>・ また、百年以上にわたる電気事業の足跡、諸先輩の偉業と電気事業がその時代に果たしてきた役割を理解する。</li> </ul>			
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気事業発達史</li> <li>・ 電気事業関係法令</li> <li>・ 電気事業の経理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気事業制度改革の根本をなす法制度の背景等を整理するとともに、電気事業再編成を始めとする歴史的経緯も踏まえ、電気事業法及び関連する法規全体概括的に把握する。</li> <li>・ 企業の会計・財務などの経理について概略を理解する。</li> </ul>			
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気料金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気料金の基本的仕組みや料金制度の歴史的経緯を理解する。</li> </ul>			
学習上の留意点	他の専門科目での知識が習得されていることを前提として授業が進められます。また、電力事業に関する技術に興味関心を持ち、しっかりと学習する必要があります。				

# 年間授業計画(シラバス)

三重県立伊賀白鳳高等学校

教科・科目	農業・アグリ研究	単位数	3	単位	履修年次	2	年
目 標	農業に関する研究課題を設定し、その課題を解決する学習を通して、専門的な知識と技術の進化、総合化を図るとともに、創造的な学習態度を養う。						
使用教材	【副教材】参考図書等						
評価の観点・評価規準	関心・態度・意欲	思考・判断	技能・表現	知識・理解			
	農業生産の仕組みや役割などに関心を持ち、その課題を科学的に解決する実践的な態度を身につけている。	栽培管理の改善や品質と生産性の向上について思考を深め、その課題の解決に向け適切に判断することができる。	栽培計画や管理、評価等に関する技術を身につけ、栽培や経営の状況を的確に表現できる。	生育と環境の整備および栽培計画・管理等に関する知識を身につけ、経営的特性と栽培技術の仕組みを理解している。			
評価方法	目標を踏まえ、アグリ研究に対する「関心・意欲・態度」については、日々の授業を中心に評価を行い、「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」は、筆記試験(効果測定)を中心に評価を行います。具体的には、日々の授業態度、提出物の状況、定期考査等、総合的に判断し評価します。						
学 期	学 習 内 容			学 習 の ね ら い			
1 学期 ～ 2 学期	1 課題設定 2 年間活動計画の作成 3 計画の実施 ①生産技術、地域環境・流通に関する調査 ②新技術の実用化に関する実験など			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究課題を検討し、今後の研究の方向性を検討する。</li> <li>・研究内容や目的、ねらい、方法を確認する。</li> <li>・研究テーマに基づき各月ごとの行動計画を作り整理をする。</li> <li>・体験、調査からスケジュール管理と日誌のまとめ方などを理解していく。</li> <li>・植物の発育をどのように制御しているかを把握する基礎を身につける。</li> </ul>			
2 学期 ～ 3 学期	3 計画の実施 ③技術の改良点や適応試験などの研究 4 調査研究のまとめ ①調査・研究・実験結果の整理 ②資料の集積と分析 ③中間発表 5 次年度の活動計画			<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の成長の基本的な仕組みを理解して、植物の形態が日長、温度、ストレスなどの環境条件にどのように反応して、形成されるかを理解する。</li> <li>・実験結果を適切に整理し、作業日誌にまとめる。</li> <li>・研究記録をまとめ、適正にすすめられたかを考察する。</li> <li>・研究記録の整理や中間発表のための資料作成、プレゼンを一貫しておこなうことで、表現力を高める。</li> </ul>			
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を高めるよう相互に協力しながら、安全に心掛け、積極的に取り組んでください。</li> <li>・常に課題意識を持ち、学習活動に取り組んでください。</li> <li>・服装は適正な実習服等を着用してください。</li> </ul>						

## 年間授業計画(シラバス)

三重県立伊賀白鳳高等学校

教科・科目	家庭・製菓研究	単位数	1 単位	履修年次	2 年
目 標	・製菓について必要な基本知識を、全般にわたって学習し、身に付ける。				
使用教材	【副教材】自作プリント				
評価の観点 ・評価規準	意欲・関心・態度	思考・判断	技術・表現	知識・理解	
	製菓の学習に強い意欲・関心を持ち進んで学習に取り組むことができる。知識や技術を進んで身に付けようとしている。	基礎的・基本的な知識・技術を使い、思考力を高め、適切に判断し、創意工夫する力を身に付けている。	製菓技術の基礎を確実に身に付けている。また、その技術を応用して、実習で表現することができる。	製菓に係わる理論、材料、器具、工程など全般的に基本的知識が身につき、理解している。	
評価方法	目標を踏まえ、製菓研究に対する「関心・意欲・態度」については、日々の授業を中心に評価を行い、「思考・判断」「技術・表現」「知識・理解」は、定期考査やレポートを中心に評価を行います。具体的には、日々の授業態度、提出物の状況、定期考査、小テスト、実技テスト等、総合的に判断し評価します。				
学 期	学 習 内 容		学 習 の ね ら い		
1 学期	○衛生法規  ○製菓実技		・製菓衛生師法、衛生法規などのほうきに関する知識の取得 ・基礎技術の習得		
2 学期	○公衆衛生  ○製菓技術		・公衆衛生に関する知識の習得 ・基礎技術の習得		
3 学期	○食品衛生学  ○製菓実技		・食品衛生に関する基礎知識の習得 ・基礎技術の習得		
学習上の留意点	・製菓衛生師国家試験受験を目指すための学習です。				

# 年間授業計画(シラバス)

三重県立伊賀白鳳高等学校

教科・科目	商業・ビジネス研究	単位数	1	単位	履修年次	2	年
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記などの商業分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を活かし、自ら学習課題を課し、探求心を養う。</li> <li>・学習活動を主体的かつ合理的に行い、自分の問題解決をする能力と態度を身につける。</li> </ul>						
使用教材	【副教材】自作教材						
評価の観点 ・評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解			
	ものごとに関心をもち、その改善・向上をめざして意欲的に取り組むとともに、自ら学習態度を身につけている。	諸問題の解決をめざして自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身につけている。	簿記などの商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、合理的に計画し、適切に処理するとともにその成果を的確に表現する。	簿記などの商業の分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、学習する意義や役割を理解している。			
評価方法	目標を踏まえ、ビジネス研究に対する「関心・意欲・態度」については、日々の授業を中心に評価を行い、「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」は、テスト等を中心に評価を行います。具体的には、日々の授業態度、提出物の状況、定期考査等を総合的に判断し評価します。						
学 期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い					
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの課題を見つけ、その問題解決を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの意思と責任でよりよい選択・決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み克服する力を養います。</li> </ul>					
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの課題を見つけ、その問題解決を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの意思と責任でよりよい選択・決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み克服する力を養います。</li> </ul>					
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の学習を振り返り、そのまとめを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後予想される発表力や企画力等コミュニケーション力を養います。</li> </ul>					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座の内容をよく把握し、担当者の指示に従ってください。</li> <li>・常に服装、頭髪など身だしなみを整え、授業に臨んでください。</li> <li>・幅広い視野にたち自ら課題を探し、積極的に取り組む姿勢で学習してください。</li> </ul>						